日本製鋼所広島工場ノ労働争議（広島中国新報）

補足

休業中ノ賃銀支払規定（昨年七月後ノ労働者側ト協定ニテ決定）

休業初日（第一日）ハ　一日額ノ五割

以後ハ　一　七割五分

（因ニ今次ノ休業ニ際シテハ　五日ヨリ九日迄ハ日額ノ全額ヲ支給ス）

職工数　一、五二三名（大正十二年五月二十八日現在）（同年五月十日ハ一、七〇九名（七十三名ノ解雇ヲ除ク））

被解雇者　一、機械工場ノ仕上工場在勤者ニシテ二年乃至四年勤続

者多キハ勤続二年以下ノ者ナリ

実例、

堀下勝吉（安佐郡宇品町）（旋盤工）　一年十ヶ月

岡田・末松　柳井矢作（同）　二年八ヶ月

浜辺兼一（安田市宇品町）（ヶ）　三年六ヶ月

財團 協調會